

KOUNAN SMILE vol.15

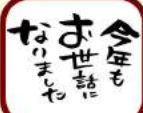
～江南ラミネートを取り巻くすべての人たちに笑顔を～

2017.12

*** 2017年 ありがとうございます ***

2017年も残すところ1ヶ月。江南ラミネートの2017年は、各工場の責任者の方（工場長、一樹さん、三好さん）の新年の抱負から始まりましたね。1年振り返ってどうでしょう。会社としてはいろいろと新しいことにも手がけることができた年だったかなと思います。桜の季節にBBQ&ストラックアウト大会をしたり、夏の暑いときにはホームページリニューアルの動画撮影、そうそうあいつ標語総選挙などもありましたね。新卒採用活動も積極的にして、会社にもたくさんのお学生さんが見学に来てくれて、フレッシュ感をみなさんも味わえたかなと思います。KOUNAN SMILEをめくってみると、多くの方がいろんなセミナーや研修、講演会にも参加していたのがわかります。日々の成長はわからなくても、こうして1年間と見てみると成長を感じることができるのではないのでしょうか。全く同じ！って言う人は・・・現状維持＝後退ですよ。年々右肩上がりに成長していくべき、成長していくはずが現状維持だったらまさに後退なのですね。そう実際に成長していてくれていることを前提に昇給だっしてしていますし（笑）みなさんも逆に昇給してなかったら「なんで!?!」って思いますよね。同じで良かった～と思いませんか。同じ（現状維持）は後退と感じているからなのでしょう。物心両面で右肩上がりとなっていけるといいなと思います。12月は何かと忙しい時期ではありますが、一度それぞれ振り返る時間を作ってほしいです。そして、ぜひ来年は自分の剣が何なのか見つけ、それを磨いていってほしいなと思います。自分の剣、自分の強みを見つけて磨く、これは経営理念の「自分の能力を最大限に発揮する」に通じます。たとえ好きな仕事でなくても、苦手な仕事であっても、与えられた場所で頑張る！自分の強みを発揮して頑張る！これが江南ラミネートの経営理念です。社長が以前、江

南ラミネートの舟の話をしたと思いますが、この仕事はやりたくないとか、情性に流されて力を発揮しない、そんな人（経営理念にそぐわない人）は、厳しいようですが舟を下りなければいけないと思っています。人間なのでとなりの芝が青く見える、これはあることだと思います。となりの班、となりの部署、となりの会社はいいなあ・・・でもそう思ってとなりに移ったとしても、きっとさらに別の芝が青く見え、同じことを繰り返すことになるだろうなと思います。となりの芝が青く見える人は、不平不満、被害者意識を持っているからで、それはどんな環境になったとしても、自分自身が考え方を改めなければ、自分の芝が青くなることはないかなと思います。そうではなくて自分の強みを見つけ、どんな仕事でもその強みを発揮する努力をしていってほしいと思います。もちろん、その人の持っている能力を最大限に発揮させることができる場所を見つけ、適材適所で部署を変えとか、班を変えるとかは上司の力量、経営者の手腕だと思います。その責任は常に考えていかなければいけません、まずはそれぞれが置かれた場所で咲いて欲しいと思います。 by きよこ



お昼は会社で用意します♪

- 12月9日 ◆健康診断 8:30～ ◆忘年会 18:30～
- 12月28日 ◆大掃除&木鶏会

毎月1人をランダムにピックアップ！ 仲間のことをもっと知ろう！というコーナー



今月の主役は高橋修二さんです。皆さんの知らないアレコレ、調査してきました！

修二さんの性格は本人いわく、「短気で集中力が続かない」性格だそうです。休みの日には庭の草むしりをして過ごしているそうですが、それこそ集中力や持続力が必要な気がします…！

好きな食べ物はカニとウニという高級海産物。苦手なものは肉の脂身だそうです。なんだかブルジョワな好みです！

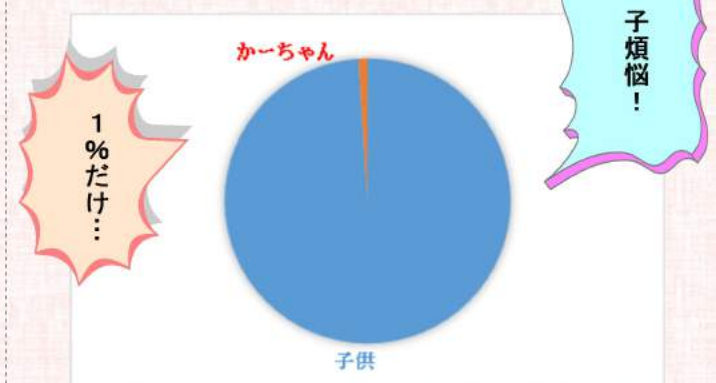
修二さんのお気に入りの本は、東野圭吾の加賀探偵シリーズ！2、3冊しか読んでないけど面白い…！とのこと。（新田もミステリーが好きなので是非読んでみたいです！）また、お気に入りの番組は探偵ナイトスクープで20年間見続けているそうですよ！

思わずガッツポーズしたくなる瞬間は、スバリ週末の仕事が終わった時！その気持ちわかります！

◆あなたの十年前を教えてください。十年前の修二さんは39歳。「当時の若さと元気が欲しい…今は色ん

な所が痛くてリタイア寸前です。」と時の流れを痛感しているようです。

◆脳内パーセンテージ



◆前回の主役（三好将人さん）からの質問
A、何フェチなのですか。/今してみたいことは？
Q、内緒（変態扱いされるから）
プータロー何も考えずのんびり暮らしたい（現実には無理ですが）
以上、修二さんの調査結果でした！
次は誰が選ばれるか、お楽しみに♪

「カツ社社長がゆく」の巻

工場管理者養成研修 第1回 11月13日 受講してきました

まずは代表して受講してもらうことになった藤田さん。全部で4回シリーズのこの研修。この研修は、単に講義だけでなく演習や課題研究など実践的なことを交えながら、品質、原価、納期の関係についてや、効率的な工場の管理・運営のポイント、さらに自社工場の改善策を作成する能力を身に付けていくという研修です。第1回では現場改善がテーマで、研修を受けた後、早速、表工場実践してきていました。藤田さんはとても前向きに取り組んでくれるので、見ていても気持ちがいいですね。そして一樹さんをはじめ全面的に協力して即行動してくれるみなさんの姿勢はすごいな～と思います！

「現状維持は後退」どんどん取り入れて維持して欲しいと思います。また受講してきたことは江南ラミネート全体の財産にしていかなければいけません。ぜひ別の部署の方もどんなことをしているのか話を聞いたり、工場を見に行ったりしてくださいね。この研修は経営者への提案と部下の指導ができる実行型の管理者への道だそうです。楽しみです～！



一樹さん、神野君、藤田君、三鍋君と大王製紙株式会社へ工場見学に行ってきた。交流することでお互いをよく知り絆を深めるとともに、意見交換をしようとして無理無駄をなくし品質向上を図っていきましょうと大王製紙の戒部長が企画してくれました。まず会議室で映像を見ながら工場全体の説明を受けた後、紙の資材室、5N6マシン、再生パルプをつくるDIP設備、そして一番新しい抄紙機のN10マシンを見学しました。N10マシンの包装設備では江南ラミネートのライナーラミ製品が外装紙として使われています。無人の完全自動の包装設備が使われるため不具合のない外装紙が求められるそうです。次に大王製紙の平判を生産しているダイオールミルサボットのカツターマシンを見学。こちらの包装工程でも江南ラミネートのクラフトラミ7015が使用されています。そこでダイオールミルサボットの現場責任者の方から次のようなお話を頂きました。『現在、江南さんから納品してもらった包装紙で平判の紙製品を包んでいます。包装紙は紙製品の品質を保つために非常に重要で、平判生産時に包装紙にカールがあるとマシンが停止します。また包装異常が発生するとパレット積まれた製品から不具合の製品を抜き取り再包装し積み直す作業が発生します。それは私たちにとても非常に負荷のかかる作業なので、包装紙の品質にはとても神経質になっております。本日江南さんが来社され意見交換をするという事で、40名ほどの作業員全員に事前にヒアリング調査をしました。そこで出てきた言葉は「江南さんの包装紙はカールがなく、継目回数も少ないので、使いやすくて助かっています」「カツター計画の急な変更で急に包装紙が必要になった時でも臨機応変に納期対応しても

らってとても感謝しています」というような言葉ばかりだったんです。それでは意見交換にならないから、なんか少しでも改善してもらおうところないか？と聞き直しても「江南さんには何も文句はないですよ、本当に使いやすいです、ありがとうございますと伝えてください」と言うんですよ。これはお世辞でも何でもありません。正直いま4社のラミネート会社から包装紙を仕入れて倉庫に置いていますが、作業員は江南さんが良い証拠なんです。』

仕事をしていたこんなにも褒められたことは初めてというくらい褒めていただきました（笑）本当に嬉しかったですよ。各班长も日頃の努力が報われたのではないのでしょうか？魂を込めて仕事をすると使う人にも伝わります。数年前までは頻りにクレームが発生して私は何度も呼び出され何十枚も報告書を書くという状態でしたが、クレームの原因を追究し対策をして地道に品質を高めてくれたラミネート部門はもちろん、継目をきれいに巻き直したり、仕上がった製品をリフトやトラックでちゃんと運んだり、丁寧に注文を受け伝票を処理したり、必要な原紙をきちんと準備したり、江南ラミネートに関わる人たちが一人ひとりがコツコツ努力して信頼を得てきたからこそここまで高い評価を頂けるようになったのだと、まさに全員の成果だと思えました。しかしこれに満足することなく、「納期対応の江南」に加えて「品質の江南」となるようみんな努力を続けていきたいと思います！地上180mのエリールタワーから見た大王製紙さんの工場は本当に広くて大きかったですし、四国中央市の景色をみて「紙のまち」なんだと改めて実感しました。紙のまちで紙加工をしている誇りと責任を感じながら日々の仕事に取り組み「紙のまち」をみんなで盛り上げていきたいと思います！

HAPPY BIRTHDAY

三鍋隆志 12月4日 38歳	中川文晶 12月2日 28歳
山下怜志 12月4日 22歳	古谷禎全 12月27日 35歳
大西輝尚 12月22日 54歳	

協働の自発性コーナー

一樹さん、石山さん、鎌倉くん、ソウリムシ退治、お疲れ様でした！

黙々と苔の掃除をしてくれている早川くん

トラックがいつもぶつけてしまふフェンス。岡野さんがペンキを塗ってくれました。黒ペンキの残りあります！

祝 戸田祐太郎さん 挙式♥新婚旅行
11月20日～25日 in 沖縄

素敵なチャペルで挙式をした後は、のんびりリゾート気分を味わったかと思いきや、北へ南へ沖縄本島の観光地を制覇して大忙しだったそうです。フル充電してにこやかに帰ってきた戸田さん、いい仕事には充実した私生活が基本ですね！

社員旅行で止まったANA万座ビーチホテルにて

11月23日
♥中川文晶さん入籍！♥
おめでとうございます！

すでに新婚生活をスタートし家事も頑張っているという中川くん。お相手は高校時代の同級生。同じ硬式テニス部だったそうです。どうゴールインしたかは、またじっくり語ってもらいましょう^^

11月3日
江南ラミネート 釣りクラブ

忠広、三宅、森田、藤田、堤、伊勢（敬称略）の6人でGO！

ここでエールを贈ったのが良かったのか、前回写真にも写らなかった森田くんが優勝！次回、伊勢くんの奮起を待っています（笑）

↑「来た～っ！」と思いきや違ったようですね。